

学校経営目標：夢と希望をはぐくむ学校

教育目標：考える子 思いやりのある子 やりぬく子

本宮市立本宮小学校

学校だより第 18 号

令和 4 年 11 月 21 日

校長 穂山 俊之



本小だより



新鼓笛隊顔合わせ式

11月18日(金)の5校時、新鼓笛隊の顔合わせ式があり、5・6年生から、4・5年生の「新鼓笛隊」に楽器が引き継がれました。

いよいよ本格的に、新鼓笛隊での活動がスタートします。これをきっかけに、5年生は最高学年に、4年生は高学年に向けての気持ちを、それぞれ高めていきます。

先輩から「伝統」を引き継いだ新鼓笛隊。これから1年間、本宮小学校の代表として頑張ってくれることと期待しています。



命の授業

11月18日(金)の1, 2校時、5年生と6年生を対象に、外部講師の方をお招きして、命の授業を実施しました。講師は、助産師であり、思春期保健相談士でもある、吉岡利恵先生です。

思春期にさしかかるこの時期、性と生命の大切さを学ぶことで、自分を大切に、よりよく生きていこうとする気持ちを育てることをねらいとして、5年生は「いのちのはじまりと胎児の成長」について、6年生は「思春期のこころとからだ」について、お話ししていただきました。

吉岡先生のお話を聴いて、子どもたちはあらためて、自分を大事にすること、相手を大事に思うこと、そして、生命の大切さについて真剣に考えるとともに、思春期の不安や悩みを乗り越えて、よりよく考え、判断して行動しようという気持ちを高めることができました。

吉岡先生のお話を聴いて、子どもたちはあらためて、自分を大事にすること、相手を大事に思うこと、そして、生命の大切さについて真剣に考えるとともに、思春期の不安や悩みを乗り越えて、よりよく考え、判断して行動しようという気持ちを高めることができました。

吉岡先生のお話を聴いて、子どもたちはあらためて、自分を大事にすること、相手を大事に思うこと、そして、生命の大切さについて真剣に考えるとともに、思春期の不安や悩みを乗り越えて、よりよく考え、判断して行動しようという気持ちを高めることができました。



一中学区 特別支援学級交流会

11月17日(木)の午前中、本宮第一中学校の体育館を会場として、本宮一中学区の特別支援学級交流会が開催され、本校のみずいろ学級、はなやま学級の子どもたちが参加しました。

ちょっぴり緊張もありましたが、本宮小の卒業生をはじめ、中学生の先輩達がやさしくかかわってくれたので一安心。

大きな声で自己紹介したあとは、参加者全員が6つのチームに分かれて、ポッチャを楽しみました。

ゲームの最中は、ナイスプレーに拍手したり、周りの友だちのボールを拾ってあげたりするなど、他校の友だちとよく関わることができました。

あっという間の楽しい時間。帰る頃には、最初の緊張はどこへやら。最後はみんなで記念撮影です。

子どもたちは、学校や校種の壁を越え、みんなで楽しみながら交流を深めることができました。





これからの季節、読書に親しむにはよい季節ですね。本は、心の栄養です。素敵な本にたくさん出会い、豊かな心を育ててほしいと願います。

というわけで、読書にちなんだ話題を2つ・・・

その1 読書郵便、はじめました～♪

11月から、図書委員会主催の「読書郵便」がはじまりました。

おすすめの本を本宮小特製の手紙に書いて、お友だちや先生方に紹介しようという取組です。

手紙が書けたら、校内に設置してあるポストに投函します。ポストは、図書委員会の児童が作ってくれた力作です。どうもありがとう。

立派なポストに、手紙を入れるのも楽しみのひとつですね。投函された手紙は、図書委員会の5・6年生が、責任をもってお届けします。休み時間には、さっそく手紙を書いて投函する1年生の姿がみられました。



誰に手紙を書こうかな？ 誰から手紙が来るのかな？

読書郵便、いろんな本を読んでみるよいきっかけとなります。紹介された本は、ぜひ手にとって読んでみましょう！

その2 3年生から1年生へ読み聞かせ

11月16日(水)の朝の時間、3年生のお兄さん・お姉さんが1年生の教室に出かけ、「出張 絵本の読み聞かせ」をしてくれました。

3年生は国語科「はんで意見をまとめよう」の学習で、班ごとに1年生に読み聞かせをする本を決めました。そこで「せっかく決めたのだから、実際に1年生に聞いてもらおう！」ということになり、たくさん読み聞かせの練習をして、この日を迎えました。

1校時前の短い時間でしたが、たいへん有意義な時間になりました。1年生のためにいろいろ考えて選んだ本を読む3年生も、それを聞く1年生も、とてもおだやかでやさしい表情をしていました。

3年生は、1年生から「すごいなあ！」「ありがとう！」といった言葉をもらうことで、自尊心を高めたり、上級生としての自覚を持ったりする機会になったことでしょう。

この日は絵本を読んでもらった側の1年生も、あと5ヶ月経てば2年生になり、お兄さん・お姉さんになります。今回の3年生の頼もしい姿を見て、「自分もあんな素敵な上級生になりたいなあ。」とあこがれを抱いたことでしょう。

ぜひ、春になったら、新しく入学してくる“後輩”が、あこがれるような素敵な“先輩”になってくださいな。



☆☆ 学校訪問がありました ☆☆

11月7日(月)は、県北教育事務所や本宮市教育委員会などから、合計20名をお迎えしての学校訪問があり、全クラスの授業参観と本校の取組についての意見交換を実施しました。

訪問された先生方からは、教育環境がとても美しく整っていること、子どもたちがとても落ち着いて学習していること、自ら進んで発言したり活動したりする子どもがたくさんいること、タブレット等の教育機器を効果的に活用して授業を進めていること・・・等々、たくさんお褒めの言葉をいただきました。

これからも、子どもたちの居場所のある、温かみのある学級経営と、「できた！わかった！」という、学ぶ喜びのある授業の実現を目指して、がんばってまいります。

